

9月定例会で可決された意見書

義務教育に係る国による財源確保と35人以下学級の 着実な実施・進行を図り、 教育の機会均等と水準の維持・向上並びに 行き届いた教育の保障に関する意見書

義務教育費国庫負担制度は、現行義務教育制度の根幹をなしている。しかし、三位一体改革で国庫負担の割合が2分の1から3分の1に引き下げられ、地方自治体財政を圧迫する状況が続いている。このような中、国庫負担をさらに縮小・廃止することは、全国的な教育水準の確保、教育の機会均等の原理を阻害することになりかねない。

また、授業時数や指導内容が増加する中、障害のある子供や日本語指導などを必要とする子供への対応、いじめや不登校問題の深刻化など、諸問題の解決に向けて、35人以下学級の着実な実施・進行は極めて重要な施策である。

よって、国においては、地方教育行政の実情を十分に認識し、次の事項を実現するよう強く要望する。

1 教育の機会均等、水準の維持・向上、無償制の維持に不可欠な義務教育費国庫負担制度を存続・拡充させるとともに、学校事務職員・学校栄養職員をその対象から外さないこと。また、義務教育教科書無償制度を継続すること。

2 行き届いた教育を実現するために、学級編制標準の見直しや教職員の定数改善、35人以下学級の着実な実施・進行など、教育環境を整備するための予算を確保・拡充すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年9月25日

綾瀬市議会議員 青柳 愼

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣
総務大臣 財務大臣 文部科学大臣 あて

各委員会などの構成一覧

◎委員長 ○副委員長

区分	定数	氏名
議会運営委員会	8	◎武藤 俊宏 ○上田 博之 内山 恵子 橘川 佳彦 笠間 昇 佐竹 百里 安藤 多恵子 松澤 堅二
総務教育常任委員会	6	◎増田 淳一郎 ○越川 好昭 古市 正 笠間 昇 井上 賢二 青柳 愼
市民福祉常任委員会	7	◎安藤 多恵子 ○松本 春男 齊藤 慶吾 三谷 小鶴 畑井 陽子 武藤 俊宏 松澤 堅二
経済建設常任委員会	7	◎比留川 政彦 ○内山 恵子 金江 大志 二見 昇 橘川 佳彦 佐竹 百里 上田 博之
基地対策特別委員会	9	◎松澤 堅二 ○笠間 昇 橘川 佳彦 古市 正 三谷 小鶴 二見 昇 松本 春男 安藤 多恵子 比留川 政彦
議会報編集委員会	7	◎松本 春男 ○三谷 小鶴 金江 大志 畑井 陽子 武藤 俊宏 増田 淳一郎 安藤 多恵子
農業委員会委員	2	笠間 昇 増田 淳一郎
高座清掃施設 組合議会議員	5	内山 恵子 橘川 佳彦 上田 博之 安藤 多恵子 青柳 愼
広域大和斎場 組合議会議員	3	武藤 俊宏 佐竹 百里 青柳 愼

平成27年9月25日現在

請願・陳情の審査結果		
付託委員会	件名	審査結果
総務教育	マイナンバー制度実施の中止または延期を求める国への意見書提出を求める陳情	27. 9. 8 趣旨了承
	義務教育に係る国による財源確保と、35人以下学級の着実な実施・進行を図り、教育の機会均等と水準の維持・向上並びに行き届いた教育の保障に関する陳情書	27. 9. 8 趣旨了承
市民福祉	重度障害者医療費助成に関する陳情	27. 9. 4 趣旨了承
経済建設	並塚雨水幹線の改修工事に関する陳情	27. 9. 7 趣旨了承

市議会への請願や陳情

◆どなたでも提出できます
市民の皆さんは、身近で困っている問題について市議会にその実情を訴えることができます。これを請願や陳情といいます。

◆提出には、次のことに注意してください

- ・書式は《例》を参考に、日本語で簡潔にまとめてください。内容が2件以上にわたるときは、1件ごとに提出してください。
- ・請願（陳情）者が複数の場合は、代表者を決めてください。
- ・請願（陳情）は、必ず議会事務局へ持参してください。
- ・定例会初日前3日（土・日曜日、休日を除く）までに提出してください。郵送の場合は、請願（陳情）として受け付けることはできませんが、要望書として全議員に配付します。
- ・請願（陳情）者の住所・氏名は一般に公開されますので、あらかじめご了承ください。

※請願には1人以上の紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。請願と陳情の違いなど詳しくは事務局にお問い合わせください。

《例》

〇〇〇に関する請願(陳情)

平成 年 月 日

綾瀬市議会議員
〇〇〇 殿

紹介議員
(署名または記名押印)

請願(陳情)者
住所 氏名 〇〇〇 印

趣旨
理由

議会の動き

17日 9月定例会本会議(第9月3日)

16日 9月定例会本会議(第9月3日)

14日 基地対策特別委員会

8日 総務教育常任委員会

7日 経済建設常任委員会

4日 市民福祉常任委員会

2日 9月定例会本会議(第2日)

1日 9月定例会本会議(初日)・議会運営委員会・議会全員協議会

●9月 25日 議会運営委員会

20日 議会全員協議会

5日 沖縄県沖縄市議会議員来市(厚木基地)

●8月 5日 沖縄県沖縄市議会議員来市(厚木基地)

●10月 5日 総務教育常任委員会行政視察(沖縄県糸満市・沖縄市・名護市)

14日 経済建設常任委員会行政視察(石川県白山市・富山県南砺市・石川県金沢市)

20日 議会全員協議会

29日 北海道恵庭市議会議員来市(仕事改善ハンドブック作成・活用)

●11月 4日 鹿児島県鹿屋市議会議員来市(仕事改善ハンドブック作成・活用)

13日 愛知県大府市議会議員来市(郵送キット健診「スマホドック」)

10日 愛知県稲沢市議会議員来市(三世代ファミリ1定住支援補助事業)

9日 基地対策特別委員会行政視察(静岡県浜松市・浜松基地)

4日 9月定例会本会議(最終日)・議会全員協議会・議会報編集委員会

4日 議会運営委員会

9日 9月定例会本会議(最終日)・議会全員協議会・議会報編集委員会

4日 市民福祉常任委員会行政視察(佐賀県佐賀市・伊万里市・唐津市)

